

教えて! あなたの推し記事



詳しくはこちら >

朝日新聞

朝日新聞 > 記事

「虎に翼」にも登場した総力戦研究所 黙殺された「日本必敗」の予測

編集委員・佐藤武嗣 2024年8月15日 5時00分



list 1

コメントプラス

阿部謙さんら 2件のコメント



日米開戦の3カ月前、官僚や陸海軍、民間から選抜した若手エリートからなる「模擬内閣」が導いた結論は、「日本必敗」だった。このシミュレーションを行った首相直属の「総力戦研究所」では、何が議論されたのか。なぜその提言が黙殺され、日本は破滅へ向かったのか。

「必敗」の分析、東条英機らは耳貸さず 国力無視の発想が行き着く先 >

総力戦研究所が創設されたのは1940年秋だ。「近代戦は武力戦のほか、思想や政略、経済など各分野にわたる全面的国家総力になる」との見立てのもと、研究所の目的に、国力を踏まえた総力戦に関する「調査研究」と、戦略眼を養う「教育訓練」の二つを掲げた。

同研究所は、近衛文麿首相直属の機関と位置づけ、軍事に偏らず各官庁横断、軍・官・民横断の優秀な人材が招集された。資料によれば、「人格高潔・知能優秀・身体強健」で「将来、各方面の首脳者たるべき素質を有する者」を抜擢（ばってき）。年齢も「なるべく35歳まで」とされた。

第1期生は35人が選抜され、41年4月に入所した。所長を務めた飯村穰陸軍中將は同年夏に「模擬内閣」を組織し、石油資源を求めて日本が南方に侵攻し、日米開戦に至る想定で「総力戦机上演習（シミュレーション）」を行った。

注目の連載記事 >

もっと見る

厳選推し店 あまから手帖×朝日新聞
本格江戸前鮎 ザギンでシー
スー 三宮横丁店 コスパ秀
逸、江戸前鮎



校長から受験生へ
和光中高校長から受験生へ
ひととの関わり通じ、考える
力身につけて



注目情報

隈研吾氏が設計した木造クリーンルーム

グランドセイコー、最高峰の腕時計製造

モンゴルの空港運営事業 奮闘の舞台裏

三菱商事社員が語る困難の「突破」秘話

ダイアベティス（糖尿病）の呼称提起

誰もが心地よく生活できる社会へ

横澤夏子さんがお金のプロに聞く

家計管理のコツ、住宅ローンのポイント

カナダ初的大型LNG事業

三菱商事社員が語る困難の「突破」秘話

つらい腰痛...「でも治療は大変そう」

メスを使わない日帰り治療がオススメ

ドイツで訪れたい世界遺産10選

城、街、大聖堂...旅のプロがおすすめ

「模擬内閣」で、「日銀総裁」役を務めた佐々木直は、戦後に日銀総裁に就任。ドラマ「虎に翼」の登場人物のモデル・三洲乾太郎も「司法相・法制局長官」役で参加し、後に最高裁調査官となるなど、優秀な人材が集められた。

「国力上、日本必敗」

シミュレーションでは、出身官庁から経済や貿易、資源などのデータを極秘情報も含めて取り寄せ、同年6月から8月にかけて精査した。結論は、「日本敗戦」だった。

終戦時に陸軍少佐だった森松俊夫の著書「総力戦研究所」には、「海軍大臣（模擬内閣で海相役を務めた志村正海軍少佐）は、対米長期消耗戦は、国力上、日本必敗と論じ、他の閣僚もこれに同調した」と記述されている。

同研究所について作家の猪瀬直樹氏が記した「昭和16年夏の敗戦」でも、模擬内閣の出した結論を次のように記している。

〈奇襲作戦を敢行し、成功しても緒戦の勝利は見込まれるが、しかし、物量において劣勢な日本の勝機はない。戦争は長期戦になり、終局ソ連参戦を迎え、日本は敗れる。だから日米開戦はなんとしても避けなければならない〉

日米開戦直前の8月末、模擬内閣の討議の結果が首相官邸で報告されたが、当時の東条英機陸相（開戦時の首相）は熱心に報告を聞きつつも、「これはあくまで演習と研究であって、実際の作戦とは全く異なる」とこれを黙殺した。日本は40年9月に日独伊三国同盟を結んでおり、もはや後戻りできなかったのかもしれない。

結局、総力戦研究所は、敗戦が色濃くなってきた45年3月、立ち上げから4年半の活動に終止符を打ち、廃止された。

アクセスランキング → もっと見る

読まれています	昨日のトップ5
お寺の掲示板大賞に「自分ファーストという貧しさ」 特別賞も同じ寺	
ABC予想証明の正否、コンピューターで決着か 望月氏が打開策示す	
「嫌中」動画の制作依頼を非公開に 仲介サイト「差別つながる」懸念	
高校生の扶養控除縮小、見送りを示唆 高市首相「指示していない」	
レーダー照射とは 空自元幹部「火器管制用使用はロックオンを意味」	

ソーシャルランキング → もっと見る

フェイスブック	はてなブックマーク
1 「嫌中」動画の制作依頼を非公開に 仲介サイト「差別つながる」懸念 174	
2 ABC予想証明の正否、コンピューターで決着か 望月氏が打開策示す 149	
3 高校生の扶養控除縮小、見送りを示唆 高市首相「指示していない」 118	
Facebook X	

注目コンテンツ ご案内

【&Travel】 ホットワインにシュトーレン おすすめクリスマスマーケット	
【&w】 ビンテージマンションをリノベ リノベーション・スタイル	
【&Travel】 今が旬のアルゼンチン観光 & アラカルト	
【&M】 コールマンコラボのバンコン キャンピングカーで行こう！	

【&w】
来年の手帳、もう決めた？



「日独伊3国条約締結記念大会」で、それぞれの国旗を背にあいさつする東条英機首相（当時）=1942年9月、東京の日比谷公会堂 

真剣に考えているか疑った

日米開戦後の戦況は、東京大空襲や、ソ連の対日参戦など、「模擬内閣」が描いた通りのシナリオをたどった。

総力戦研究所の所長を務めた飯村元陸軍中將が戦後、自らの著書「兵術随想」で記した内容が、示唆に富んでいる。

飯村は、参謀本部内や総力戦研究所でシミュレーションを実施した理由を「(日本などの艦艇建造を制限するロンドン)海軍軍縮問題に起因(原文は「基因」)して、米国と戦うべしとの意見が盛んに行われ」「米国と戦ったならば、どうなるかを真剣に考えているかを疑ったからだ」と明かし、「王手のない、敵との戦争がいかに困難であるかを知ってもらうため」だったと述懐した。決して王手に持ち込めない戦いというメッセージを、軍と政府の中枢が正面から受け止めていたら、その後の歴史はどうなっていただろうか。

また、日本が起こした行動に相手がどう反応するか、『『動と反動』の原則』を考える重要性を指摘し、こう短慮を戒めている。

「私どもは(中略)動を起こすに当り、起こるべき反動を考え、この反動の先々の先々まで考え、根気よく反動の行く先々を見守ったのであろうか。(中略)特に大東亜戦争以後、

推し活手帳...おすすめ4選



好書好日

市川沙央が語る「芥川賞後」
「小説家になりたい人」特別版



Re:Ron

戦後80年、未来へ語り継ぐ
永井玲衣、寺尾紗穂、榎本空



アエラストイルマガジン

エッティンガーでプレゼント
自分へのご褒美にも！



Aging Gracefully

AG世代へのアンケート
増やしたい時間は何？



GLOBE+

「脱・米国依存」の地域連携
グローバルサウスに広がる



先生コネクト

公立校でもできる！
話題の教員が使い方を解説



朝日新聞Thinkキャンパス

藝大の「魅せる収蔵庫」公開
大学のいまを、ともに考える。



Reライフ.net

ライチョウ研究者たちが熱い
近藤幸夫のReライフ山歩き部



注目情報

世界の常識を打ち破ったプラズマ乳酸菌の発見

最低限知っておきたい「相続のキホン」とは？

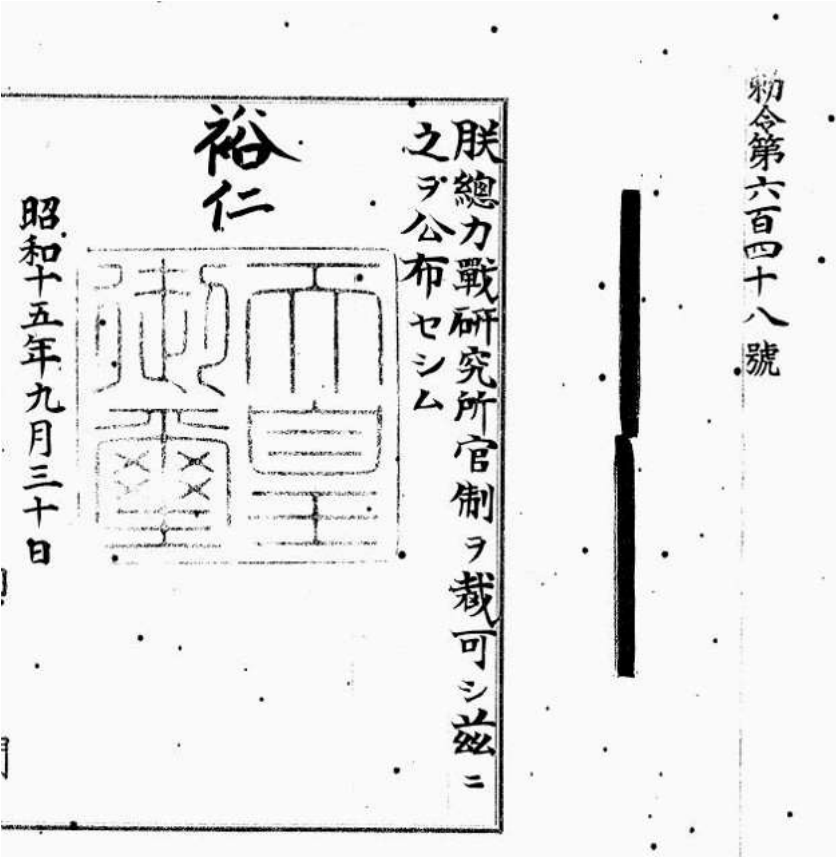
大江社長が語る。三陽商会の新たな挑戦

複雑化する女性たちの困難 ネット誹謗中傷も

MBA、夢じゃない 社会人大学院

伝統の先へ——。中村種之助さん×マセラティ

今日ただ今までの歴史は、われわれに何を教えているのであろうか。反省して見る。考えて見る。最も価値のある問題ではなかろうか」



内閣に「総力戦研究所」を設置することを定めた1940年9月30日の勅令=国立公文書館デジタルアーカイブから

全国にペアで挑む！アマチュア女子テニス大会

多くの女性が悩む更年期症状の治療とは

今知っておきたい 乳がん治療最前線

森が育て、水がつなぐ——未来のエネルギーへ

明治、未来をみつめて。地球と世界を笑顔に

名門校の校長が語る！子供の将来に必要な力

ハーバード研修、中高6年間で世界一流を体験

すべての人の「学び」を応援！【寺子屋朝日】

百貨店の物産展、セール情報はこちらから！

データで進化する“未来のわが家”体験レボ

CO2削減めざせ 神戸の大学生が未来へ行動

受験を共に向き合う子供に対する親からの言葉

働き方・就活

動画ランキング➡

動画一覧

1	2	3
0:30	1:19	
「ドクター・ナカムラ殺す気なかった」男が残した本音	参拝は命がけ、「日本一危険」な北海道の神社に参拝客...	マンにな「あ

写真➡

フォトギャラリー

満州アヘンでできた理想郷 カラー化写真	「水俣病」を深く知るために	遠藤デコ



たかまつ なな（笑下村塾代表） 2024年8月20日 17時24分 投稿

【提案】「総力戦研究所」について、特別詳しいわけではありませんが、記事などを見る限り、政府系シンクタンクのようなものだったのでしょうか。開戦3ヶ月前に、未来の日 [..続きを読む](#)



[list](#) 1

関連ニュース

「必敗」の分析、東条英機らは耳貸さず 国力無視の発想が行き着く先



「民主主義は終わる」松岡洋右は予言した 歴史が相似形を描く世界で



インパール作戦と「西垂打通」牟田口廉也中将だけの責任だったのか



主要6カ国とEU、長崎市に書簡「イスラエル除外なら高官参加困難」



安倍元首相支えた「ネット右派」三つの潮流 彼らはどこへ向かうのか



小さい頃はよねだった？「虎に翼」土居志央梨さんが歩んだ道



関連キーワード

日米開戦

陸海軍

総力戦

教育訓練

近衛文麿

日銀総裁

虎に翼

すべての関連キーワードをみる

こんな特集も

注目ニュースが1分でわかる

[ニュースの要点へ](#)

12月7日 (日)

- FIFA トランプ氏に「平和賞」
- サッカーW杯 オランダと初戦
- 高齢者の医療費 負担見直しへ



[もっと見る](#) ▼

トップニュース

[トップページへ](#)

中国軍機が自衛隊機にレーダー照射、日本が抗議 豪国防相「憂慮」

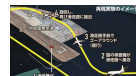
12:33



関連記事

- ▶ レーダー照射とは 空自元幹部「火器管制使用はロックオンを意味」
- ▶ 日中対立、「長い我慢比べ」か 求められる対応は 日米専門家に聞く

深夜の中部空港でゴーアラウンド 羽田事故で「異例中の異例」の実験

6:00 **独自**

マンガ「はたらく細胞」をノーベル博物館に寄贈 坂口さん現地で会見

10:30



連立離脱の公明 「発祥の地」で衆院小選挙区からの一部撤退論が浮上

6:30



消える宮型霊柩車 小規模化で供花の使い回しも 変わる令和のお葬式

12:00



ついに飛んだ木製戦闘機、操縦士「これでは勝てぬ」 重い機体と性能

12:00

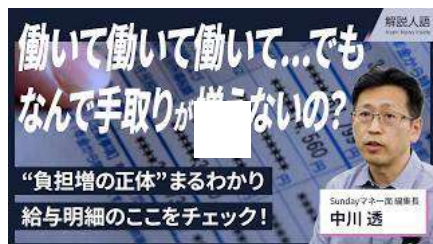


「うんちが出ない」真っ赤な顔で踏ん張る娘 便秘の苦しみと母の決断

11:00



注目の動画

[一覧](#)

日本はオランダ、チュニジア、欧州PO勝者と対戦へ
サッカーW杯

【解説人語】働いて働いて働いて...でもなんで手取りが増えないの？

速報・新着ニュース

一覧

- 52分前

日立製作所社長が創業地で植樹式、オオシマザクラに込められた思いは
- 52分前

岡山でもカキ大量死 細った身 細る収入 名物「カキオコ」に影響も
- 1時間前

レーダー照射とは 空自元幹部「火器管制用使用はロックオンを意味」
- 1時間前

92歳の写真家 熱意のワンショット35年分 自動車雑誌を寄贈
- 1時間前

「こんな時だからこそ」勇気を持って交流 日中ユースフォーラム開く



うどん激戦区、やかんのスープ絡む出店戦略 「本店から1...



「多様性を認めない考えも多様性」？その意味に関する...



大学生の私がOasisを聴く理由 ひとりライブへ



来年の手帳、もう決めた？推し活手帳...おすすめ4選



ムンバイ出身バリキヤリと故郷の屋台料理「ダベリ」



柴咲コウが語る週刊誌との距離感と芸能界の今後 暗黙の...



打ちたての鴨汁そばと季節の一品「木陰」



色とりどりのパンが並ぶ理想郷、神奈川・相模原



俳優・大野拓朗、「バシュミー」を着用して思うこと



僕の生まれ故郷 永瀬正敏が撮った“祖”



アエラストイルマガジン
俳優・大野拓朗、「パシュミー」を着用
して思うこと



8 かけ社会
超人手不足の「8 かけ社会」をどう生きる？ ヒントは支え合う豊かさ



Sunday マネー
共有不動産の持ち分 買い取りサービスの
メリット・デメリットは？



[ページトップへ戻る](#)

朝日新聞の関連サイト

Re:Ron リロン

朝日新聞社から
会社案内
サステナビリティ
採用情報
記事のご利用案内
新聞広告ガイド

デジタル事業から
デジタルサービス一覧
携帯サービス
法人向け配信
写真の購入案内
記事データベース案内
朝日ID

グループ企業
朝日新聞出版の本
朝日新聞出版(AERA DIGITAL)
4X（フォーエックス）
アルファサード
朝日学生新聞社

各国語サイト (News in various languages)
The Asahi Shimbun Asia&Japan Watch (ENGLISH)
Asahi Weekly (ENGLISH/JAPANESE)
ハフポスト日本版 (JAPANESE)
CNN.co.jp (JAPANESE)

[サイトポリシー](#) | [サイトマップ](#) | [利用規約](#) | [web広告ガイド](#) | [リンク](#) | [個人情報](#) | [利用者情報の外部送信](#) | [著作権](#) | [ご意見・お問い合わせ](#)

朝日新聞のデジタル版に掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。すべての内容は日本の著作権法並びに国際条約により保護されています。
Copyright © The Asahi Shimbun Company. All rights reserved. No reproduction or republication without written permission.